

工事説明書 ライン型グリル

品番	VB-GLS75P
----	-----------

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。

・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



分解禁止

仕様変更・改造は絶対にしない

火災・感電・けがの原因となります。



注意



禁止

炎があたるおそれのある場所には取り付けない
着火して火災となるおそれがあります。



本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、
強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

部品は確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

施工の際は、ゴム手袋を使用する

樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

■高温（40℃以上）になる場所や台所など
油煙の発生する場所に取り付けしないでください。

本体の変形や破損の原因になります。

■次のような配管工事はしないでください。

風量低下や雨水浸入の原因となります。

(1) 極端な曲げ

(2) 吐出口のすぐそばでの曲げ



(3) 多数回の曲げ

(4) 接続ダクト径を小さくする。



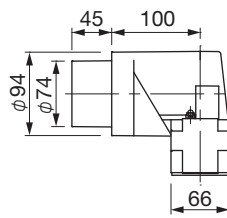
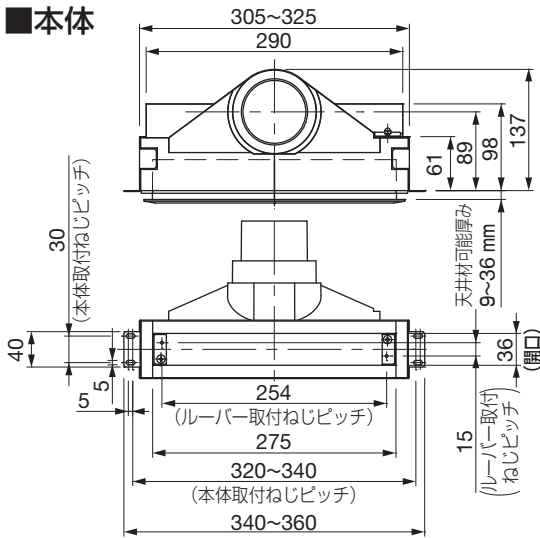
各部の名前と寸法

お願い

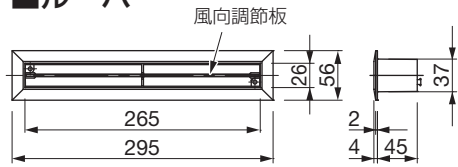
この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

単位: mm

■本体



■ルーバー



■付属品

- ルーバー固定ねじ……………2個
- 開口指示パッド……………1個

呼び径	種類
φ75	断熱チューブ75
	フレキチューブ75

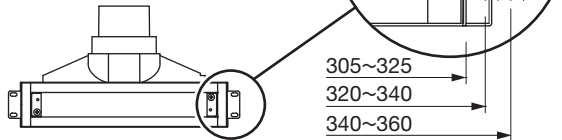
取り付け方法

単位: mm

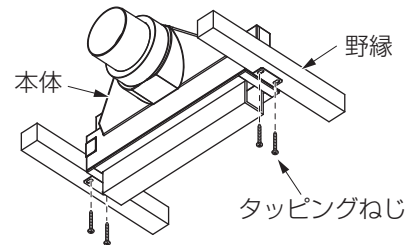
- ①金具固定ねじを緩めて本体を設置する野縁の間隔に合わせる。

(金具調整幅: 305~325)

- 間隔が調整幅の範囲外になる場合は、木枠を作り、野縁に取り付けてください。
- 間隔を調整したあとは必ず金具固定ねじを締め付けてください。



- ②野縁に本体を取り付けて、固定金具をタッピングねじ(φ4×30)(市販品)で固定する。



- ③本体にダクトを差し込み、セルフドリルねじ(市販品)(2~3個)で固定し、アルミテープ(市販品)を巻く。

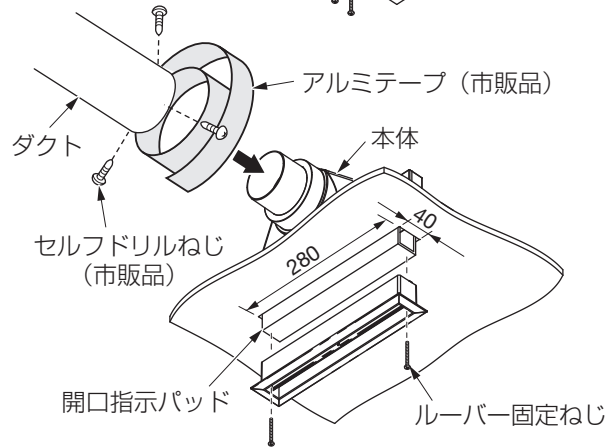
- セルフドリルねじはゆっくりと締めつけてください。ダクト破損原因となります

- ④本体に付属の開口指示パッドに合わせてルーバー差し込みの開口(280×40)を設けて天井に壁材を貼る。

- ⑤開口指示パッドを取り除く。

- ⑥ルーバーが天井材に当たるまでしっかりと差し込み付属のルーバー固定ねじ(2個)で固定する。

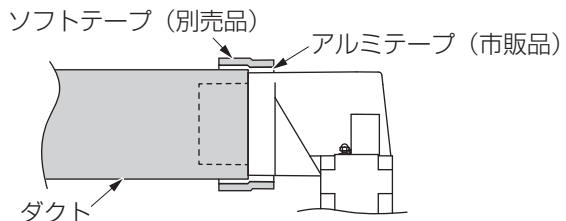
- 電動ドライバーで使用時でも最後の締め付けは、手回しドライバーを使用してください。天井材および製品の変形または破損の原因となります。



冷房の吹出し口に使用される場合

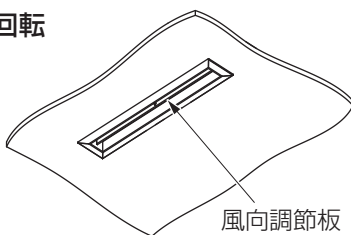
ダクトとグリルの固定部に断熱処理をしてください。

- ③でアルミテープを巻いたあと、ソフトテープ VB-TU02(別売品)を2周以上巻いて断熱する。



風向調節のしかた

- 風向調節板を回転させることで風向きを調節できます。



お手入れのしかた

- 汚れをとる
 - ①ルーバーや周囲のホコリを掃除機で吸い取る。
 - ②台所中性洗剤を浸した布でルーバーのホコリをふき取ったあと、からぶきして水分をよくふき取る。

